

# 河 はばたき II

鯖江市河和田小学校  
河小だより No.9  
辻岡義介 R3.7.2

## 1 ICT時代の新しい授業への挑戦

6月14日、4年生がリモートで社会科見学をしました。2年前まで毎年社会科でクリーンセンターへ見学に行っていたのですが、今年もまだ、見学に行ける状態ではありません。そこで、インターネットでクリーンセンターと学校をつないで社会科見学をさせていただきました。

担任の先生がクリーンセンターへ行って、見せたいところをピンポイントでカメラを向けていきます。教室では、教頭先生が子どもたちとその様子を見ていました。先生がチームティーチングで2人いれば、このようリモート見学もできることがわかりました。

また、6月17日の市指導主事の学校訪問では、全児童に配布されたタブレットを使っての授業も見てもらいました。ロイロノートという学習アプリを使って、それぞれのノートを写した写真を一気に教師のタブレットに集めたり、教師から4択問題を出したりして、いろいろなICTの授業に挑戦しました。

ICT時代の新しい取り組みが開発されています。アイデア次第で様々な可能性が出てきました。



## 2 演劇鑑賞「スクラム☆ガッシン」

6月25日、2年ぶりに演劇鑑賞がありました。劇団風の子のみなさんが、たった6人で、音響も含めていくつかの役をこなしながら、素晴らしい演技を見せてくれました。仲よし5人組が劇をつくるという目標に向かってスクラムを組み、時にけんかをして仲違いをしても、それを乗り越え劇を作り上げていくというストーリーでした。日頃の河和田小の子どもたちの様子を思い浮かべ感動する場面もありました。今時のゲームのモチーフを取り入れながらの展開に、子どもたちも最後まで引きつけられていました。



## 3 河和田の魅力を探り未来に思いを馳せる「ふるさと学習」

6月30日、5・6年生対象にふるさと学習を行いました。今回は、河和田地区の産業を活性化している取り組みを中心に、河和田の魅力を知る学習を行いました。河和田から全国に新しい事業を展開している Hacoa の方のお話や、RENEW 事務局の方のお話、女性の漆器職人の方のお話など興味深いお話がたくさんありました。特に、県外出身の方々のお話で、「河和田の魅力は物づくりと河和田の人たちのあたたかさやポジティブな考え方だ」というお話があり、とても印象に残りました。子どもたちにとっても、自分たちのふるさとの良さに気づき、河和田の将来について考えるよい機会になったのではないのでしょうか。

